神武以來のメーデー
今年は明るく力強く

今年は戦後最大のメーデーになりそうだといわれている。

全国の労働者百五十万人が各地区の祭典に参加する。ところで大牟田、荒尾地区の当日のメーデーはつぎのように開催される。

大牟田＝笹林公園の会場で午前九時半から開催。合同コーラスで幕をあけ、挨拶、スローガン採択、メッセージ、宣言文、決議文、メーデー歌合唱など所要時間一時間十六分、以下デモ行進に移る。

荒尾＝会場は第一小学校運動場、午前十時開始、三川支部の楽団演奏で幕をあけ、各種挨拶の後スローガン採択、メッセージ、意見発表、宣言、労働歌合唱など一時間三十分、このあとデモ行進に移る。

全国でも一斉にこの日行われるが今年のは明るく、力づよいものにというのが大きな特色である。

以下各地のメーデー準備を探ってみると……

各地の準備急ピッチ

【兵庫】十九地区で二十万人

県統一メーデーは県下十九地区で午前十時から一斉にひらき、約二十万人が参加する予定。当日は各会場で、プラカード・コンクールを行う。

前夜祭は神戸地区以外はしないことに決つた。なお神戸地区は前夜祭を海員会館（予定）で催し、メーデー当日は湊川公園、中之島グラウンド、小泉製麻グラウンドの三会場に集つたのち市中行進する。

【福井】青年団や友好団体も県労評では統一メーデーの方針をきめた。とくに今年のメーデーでは春闘で解決できなかつた最低賃金制の確立、不当処分の反対、労働時間の短縮、臨工制度の撤廃などの問題をとりあげ気勢をあげるまた大衆とのつながりを深めるため、青年団や友好団体にもメーデーへの参加をよびかけ、前夜祭、大会、市中行進、文化祭などは、例年にない盛大なものにしようと計画している。

【岡山】体育祭や映画祭

玉野市労協はメーデーの実施要綱をつぎのようにきめた。午前十時から三井造船グラウンドで大会をひらき、このあと体育祭として野球、卓球、柔道、剣道、弓道、庭球、バドミントンの試合を行う。夜六時からは映画館を貸切つて映画祭をひらく。

【広島】平和広場に二万人

県中央メーデー実行委員会は、大会、前夜祭などの実施についてつぎのようにきめた。大会は十時から広島市平和広場に約二万人が集つて開く。前夜祭は三十日午後五時三十分から広島市公会堂で弱き映画のほか、勤労者の軽音楽、合唱、演劇などを観賞する。なお大会当日は会場でプラカード、デコレーションのコンクールを行う。

【奈良】空高く〃平和のハト〃

例年どおり統一メーデーとして奈良市で県下労働者約八千名が参加する。当日は〃平和のハト〃を放つことも考えられている。前夜祭は県下各地区ごとに盛大に行うが奈良市は県評青婦部が主体となつて市庁別館でコーラスや演劇などを予定している。

【舞鶴】自動車隊もくり出して

舞鶴のメーデーは地労傘下の飯野造船労組、市職、府職などに医師会、青年団、婦人会員も加わり、約六千人でおこなわれることになり戦後最大のメーデーが予想されている。会場は東公会堂で、自動車隊もくり出してデモに参加する。

【福知山】未組織労働者も参加

福知山地労協では第一回メーデー実行委員会でつぎのことをきめたメーデーは「全福知統一メーデー」として傘下十八組合のほか、今年は未組織労働者も加え、御霊公園音楽堂前でおこなう。

【鹿児島】幅ひろい祭典に

鹿児島県労評ではこのほどメーデー実行委員会をひらき、行事内容をつぎのようにきめた。鹿児島市照国神社ほか地区労主催による地方メーデーを五月一日午前十時からひらく。労働者はもちろん中小企業者、学生、婦人などの参加をもとめ幅広い祭典にする。

【秋田】ハイヤー・パレード

秋田市のハイヤー従業員組合はメーデー当日、車をつらねて参加、ハイヤー・パレードをくりひろげることになつた。これは賃上げ要求がいつこうにラチがあかないため（キングは二千円、あさひは二割、合同は無回答）の実力行使で当日は営業不能となり、経営者側の出方が注目されている。

【群馬】医師会、婦人会も

桐川市の北群馬地区労では統一メーデーをきめ、地区労未加盟の県職組をはじめ農民組合、青年団、医師会、婦人会などにも広く参加をよびかけることになつた。プラカード展をふくむ前夜行事には市当局からも賛助金をださせるよう交渉がおこなわれている。

楽しいメーデー

「お母あさん、もうメーデーがすぐね」。台所で夕飯の支度に追いまわされている私に、長男が敷居に腰かけながら問いかけるのでした。

昨年のメーデーには夫が笹林公園にはじめて、長男を連れていつたのです。公園一杯がまるで人の波でした。祭典がすんでぞくぞくと繰り出す仮装隊、市役所のバルコニーからは、華やかな音楽を楽団がならしています。

こういう光景をみたり、踊りたりして長男はこの日は大喜びでした。家に帰つてからも二、三日はメーデーのことで話題をにぎやわしたのです二十八回のメーデーがまた近まつたと思つたら、今年は私たちよりも子供たちの方が期待に胸をふくらまして待ちわびているのをみて、ほんとうのところびつくりいたしました。

労働者の祭りである一年に一回のこの日が、毎年毎年さかんになつていくことは何といつても嬉しいばかりです。以前はメーデーをこんなに心待ちするようなことはありませんでした。

こういうことで私の家ではみんなが相談しあつて、今年は家族全部がでかけることになりました。そしてこのあと延命公園にでもいつて楽しいお弁当開きをしようということになつたのです。大人も子供も今年ほどメーデーを待ちわびていることはありませんでしたし、それだけ新しい時代の流れというのがひしひしと感じられて、何だか未来にほのぼのとしたものが感じられそうです。

夫はさすがに、子供たちにメーデーについてのお話をすることを忘れませんでした。

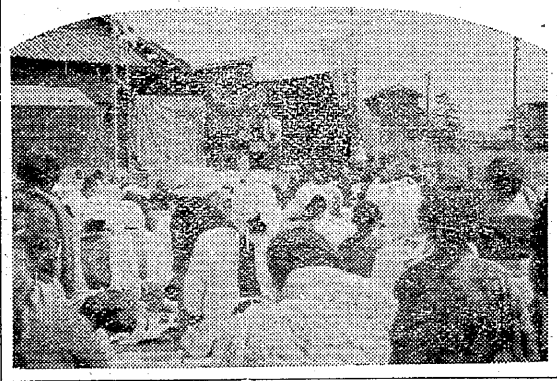
（外来主婦）

青空下に慰安会
万才、浪曲に楽しむ

四山支部管内地域分会では去る十四日（日）、同分会広場に舞台を設け、一日青空の下に楽しい家族慰安演芸会を行つた。

この日の演芸は正午から午後四時半ごろまで行われたものだつたがとくにとんどの場合は、分会で演芸は行わずゆつくりとくつろいで楽しもうということがきまり軍歌師に依頼して劇団を招き行われた二輪加、万才、浪曲などが行われひさしぶりの慰安に、分会員も家族も楽しい労働気に浸ることができた。

分会では桜祭り文化行事として何か行事を行おうということであつたし、またここ当分闘争の明け暮れで一日もゆつくりしたことがなく、行事という行事らしいことをやつていなかつたのでこんどの慰安会となつたもの。



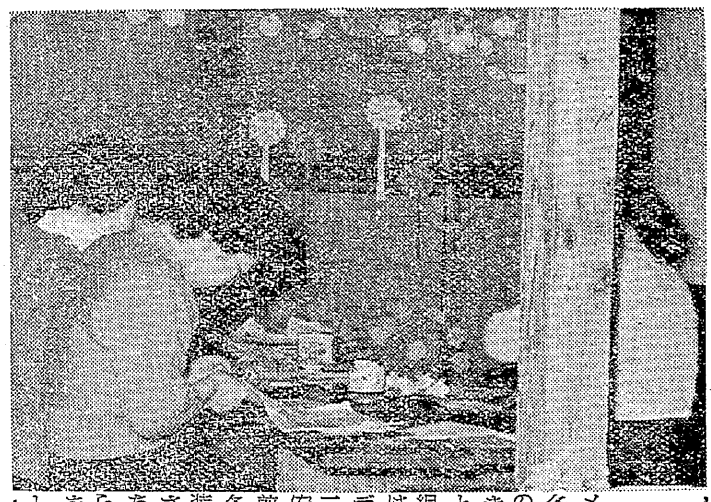
婦人の集いから
女子組合員の懇談会（四山）

われわれの組合の中には女子組合員も相当いるが、この人たちの職場でのナヤミや発言はどう取上げられ、どのように行われているだろうか。

とかく忘れられがちであり、また発言も職場の隅の方に小さくなりがちというのがいままでの例であつた。こういうことを打破るためにも女子組合員同志の連繋と話し合いが要求されているとき、四山支部では女子組合員（五十二名）がお互いの強化をはかろうと立上り、まず執行部との話合いなど行つているが、きたるメーデーにはいままでバラバラで参加していたのを一本にまとまつて参加するというところまで進出してきた。

去る十八日午後五時から婦人約三十名が集つて、執行部との懇談会を行つた。

組合からは支部長、労働、教宣、厚生部長と教宣、厚生部員の七名が出席した。支部長から挨拶があり、山元、労協闘争の経過が行われ労働部長からは山元到達闘争の件に就て女子組合員に関係ある分だけの賃金展開について話が行われた。また教宣部長からはメーデ対策などが行われこの後執行部と女子組合員との間にいろいろと話が交された。



とくに女子組合員自体として、いままで組合員であるという認識がうすかつたということがいわれ、主婦は主婦会に結集しているが自分たちもこんどはこういう集いをもつて、よりよい女子組合員の強化を図りたいということになつた。

とくにいままでは職場内の不満なことでも誰にも云わずガマンしていたが、これをこういう集いの中から問題にとりあげ婦人運動をおしすすめることになつた。

まず手はじめにメーデーにはいままで各地区の主婦会に交つて参加していたのを、一つにまとまつて花輪やネツカチーフを飾り華やかに参加することとなつた。このほか、まずお互いの親睦を深めて繋がりを深くするためにもと、金を出し合つて親睦旅行を五月中旬ごろに行うということまできめられている。

メーデー準備に大童
荒地評では農民のタベ

メーデーがもう足音たてて迫つてきた。各支部の地域分会や主婦会ではすでにこの日のために、用意おさおさ怠りなくいま準備に大童だ。前夜祭も大牟田、荒尾とも昨年にもまして多彩なプログラムが組まれており、出演団体も申込みが多くはりきつている。とくに荒地評ではメーデーの参加にはぜひ農民の人たちをと、二十八日には荒尾市八幡小学校で農家慰安の夕べを催すことになつており今年の前夜祭の大きな特色の一つとなつている。各分会とも思い思いの趣好をこらした仮装が計画されているらしくそれぞれ準備されているが、四山支部ではいま主婦たちが組合事務所裏の日本間で連日夜刻から集つて、デコレーションの造花や花輪をせつせと作つており、メーデーを前にして各分会とも急に活気づいてきた。

三、四日泊りたい
米人労働者の家を依頼

このほど炭労国際部から組合本部へ「アメリカ人で三池の炭鉱を見学したい、このため炭鉱労働者の家へ三、四日泊つて一緒に暮したいといつていますので斡旋してくれませんか」という依頼の手紙がとどけられた。

手紙によるとこのアメリカ人はメスペンという御仁。大の日本ファンで日本の労働運動を勉強しており、こんどで二回目の訪日とのこと。

メスペンさんの願いによると、公式に大使館を通じて頼むと改まつてしまうので、ごく友人的に労働者の家に三、四日泊つて一緒に暮させてもらいたい。特別のお客さま扱いはぜひともしないで食物も全部家の人たちと同じのをお願いしたい。費用の迷惑もかけたくないので、お礼に実費をお払いしたい。日本語は聞きとりはほとんど判るが、しゃべることはほとんどできないけれども、通訳なしでやつてみたい……。

ということである。

本人はくれぐれも迷惑はおかけしたくないと強調しているそうであり、どこか適当なところはないかと本部でもさがしているが、どなたか世話をしてやろうという希望者はありませんか。

なおこのメスペンさんがくるのは五月の上旬か中旬になる予定である。

希望者は組合へお知らせ下さい。

佐賀博を見学
行動隊や大島分会

四山福四分会行動隊では去る二十一日（日）、行動隊の親睦と融和をはかり、一日潜然の気を養なおうと三十名が佐賀博覧会行を行つた。

とくにこの慰安行には毎月お互い三十円づつ出し合つて積立てていたものであり、地域分会の方からも援助してもらつてこの日の行事が実施されたものである。

なおこの四分会行動隊では三月月に一回の班会議を行つており、互いに研さんしているが、先月には九大の小島教授を招いて学習会を開くなど、活ぱつな行動をおしすすめている。尚この日は大島三分会（第一、二、三分会）もバス六台をつらねて家族総出で佐賀博覧会へ旅行を行つた。参加約五百名、ちょどこの日は雨で困つたが、行き帰りとも車中非常ににぎやかに、和気あいあいのうちに楽しい一日をすごした。

大地評に加盟
＝大牟田運送労組＝

大牟田運送株式会社労働組合（八十二名）は、このほど総会を開催したが、この席上大地評に加盟することを決定した。このため去る二十一日ただちに合同労組に正式に加盟、名称も合同労組の大牟田運送支部として発足した。

なお支部長は古賀高氏である。

漫画クイズ

締切は五月三日

連載マンガ「長屋太平記」の最後のコマにある「クイズ」をお判りの方は三日迄編集部または支部教宣部に解答をお寄せ下さい。正解者多数の場合は抽せんにより五名に賞金を差し上げます。